



おさふねクリニック

おさふね通信

Vol.22 <2010年4月>

内科、リウマチ科、透析内科、糖尿病内科、腎臓内科、消化器内科

おさふねクリニック

TEL.0869-26-8080
FAX.0869-26-8081

内科・リウマチ科	月	火	水	木	金	土
9:00~12:30	○	○	○	○	○	○
16:00~19:00	○	○	○	/	○	○ 15:00まで

休診日：日曜・祝日（急患は、電話でご相談ください） ご予約：電話でご相談ください。

診療時間変更のお知らせ

- 講演会のため 3月27日(土)14:00までの受付になります
- 講演会のため 5月 8日(土)11:00までの受付になります
- 出張のため 5月11日(火)17:00までの受付になります

New Face 新しい仲間がふえました



<受付>
溝田 しのぶ (みぞた しのぶ)
誕生日：1月14日
血液型：A型
趣味：ドライブ、旅行
座右の銘：「いつも笑顔で前向きに」

慣れない事も多いですが、日々勉強して、知識を身につけ、頑張っていきたいと思えます。よろしくお願ひします。



<看護助手>
馬場 裕美 (ばば ひろみ)
誕生日：11月18日
血液型：O型
趣味：ビーズアクセサリー作り
座右の銘：千里の道も一歩から

初めまして。新米看護助手の馬場と申します。これからおさふねクリニックの一員として頑張っていけますので、皆様どうぞよろしくお願ひ致します。



<看護師>
藤岡 和子 (ふじおか かずこ)
誕生日：9月12日
血液型：B型
趣味：カラオケ、
観葉植物を育てる事
座右の銘：「千里の道も一歩から」

笑顔を忘れず、頑張ります。どうぞよろしくお願ひします。



<看護師>
塩田 明美 (しおた あけみ)
誕生日：2月4日
血液型：A型
趣味：カントリー雑貨集め

15年ほど外来勤務でした。。。久しぶりのセンター、すごく緊張しています。一生懸命頑張ります。よろしくお願ひします。

Research Achievement

研究業績

◆ 第3回岡山県東部地区脳卒中医療連携講演会

「2型糖尿病における腎症、動脈硬化と微小炎症との関係」院長：中村 明彦

◆ ベーチェット病友の会

「生物学的製剤とは？」院長：中村 明彦

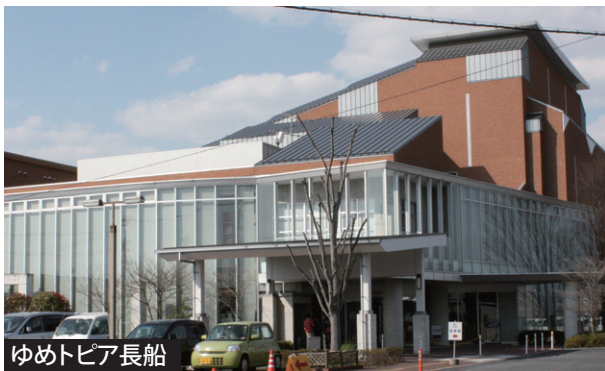
◆ 国四国地区リウマチの治療とケア研修会

「リウマチ科クリニックにおける医療ソーシャルワーカーの役割」次田 順子



関節が痛い!と思ったら? 関節リウマチってどんな病気?

平成22年3月7日、ゆめトピア長船で関節リウマチについて特別講演を開催しました。去年の初回「脱・メタボ!知って得する生活習慣病の克服法」に引き続き今回2回目になる特別講演も280名を超える方々にご参加いただきました。



会は2部構成で行われ、第1部は、倉敷成人病センターより吉永泰彦先生、川崎医科大学附属病院より守田吉孝先生、岡山大学病院整形外科より西田圭一郎准教授の3人先生方をお迎えし、リウマチについての基礎知識、内科での最新治療、整形外科での手術適応や手術方法について、分野を超えて幅広く分かりやすいご講演をいただきました。



第2部は、プロの劇団員の方々にリウマチを発症した奥さんサザエさんと夫の生活と受診風景を演じていただきながら、参加されているみなさまに質問にお答えいただきました。リウマチの病因は今なお不明であり、難しい病態をみなさまに分かりやすく興味をもって聴いていただけるよう、今回も院長による演出で劇を交えながら進められました。ご参加いただいたみなさまには、お楽しみいただけただけでしょうか。





解説をいただいた吉永 泰彦先生、川崎医科大学附属病院栄養部課長の市川 かずこ先生、川崎医科大学附属病院看護主任の西村 瑞穂先生は、いずれも岡山のリウマチ分野では著名な先生方です。今回長船で先生方のお話を伺えることは、参加したみなさまにとっても医療者である我々にとっても大変貴重な機会だったのではないのでしょうか。



関節リウマチは、一般にはその病態についてきちんとした知識が知られていないのが現状です。この講演会をきっかけに患者さんのみならず一般の方にも広く知っていただき、お伝えできるように、院長をはじめスタッフ全員で準備をしておりました。

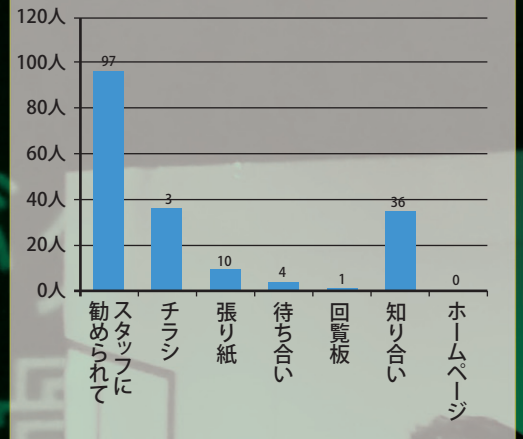
今後もみなさまのお役に立てるよう、よい診療に努めるとともに、来年もまたおさふねクリニック健康教室「特別講演会」を開催したいと思います。

当日はやや時間の延長があり、ご迷惑おかけいたしました。滞りなく開催できましたことを、ご参加いただいたみなさまのご協力のおかげと感謝申し上げます。

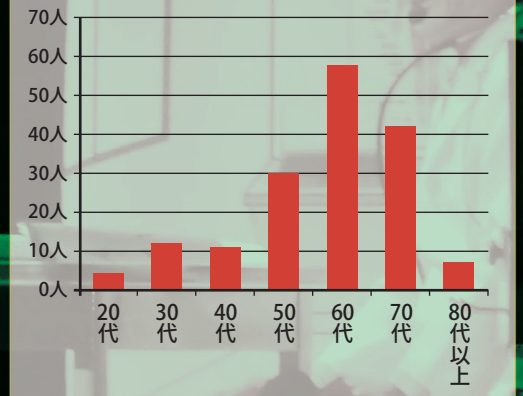
おさふねクリニック健康教室
「特別講演会」
平成 22 年 3 月 7 日

当日アンケート結果

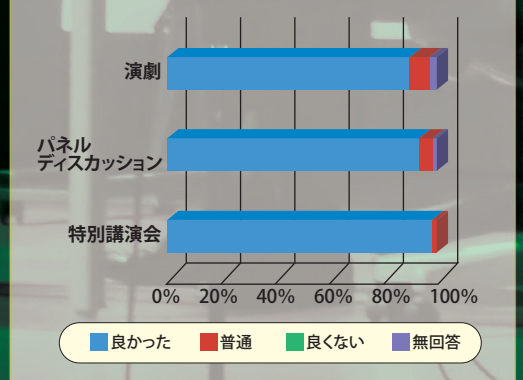
▶ 講演会を知った方法



▶ 参加者年齢



▶ 講演会に参加した感想





ひんにょう

頻尿についてご存じですか？

こんな症状ありませんか？

- トイレに何回も行きたくなる
- 尿をすると痛みがある
- 尿が漏れる
- 毎晩トイレに起きてしまう
- 尿がすっきり出ない
- 緊張したらトイレに行きたくなる

これってどんな病気？

頻尿とは、尿の回数が増えることをいいます。10回以上になると注意が必要です。回数のほかに左記のような症状の有る・無しが、大事な情報となります。



検査方法

検尿	細菌に感染していないか調べます
超音波 (エコー)	膀胱の状態、残尿はないか調べます (残尿とは、排尿しても尿が100ml以上膀胱に残っている場合をいいます)
CT	前立腺や子宮などに異常がないか調べます

病気の名前	原因	治療
糖尿病	尿量が増える	糖尿病の治療をします
膀胱炎、尿道炎	炎症による刺激で、尿意がおこる	抗生物質の内服でよくなります。
神経因性膀胱	脳髄腫瘍、脳血管障害、パーキンソン症候群などの病気により、排尿を調節している神経がうまく働かず、急に尿意がおこる	抗コリン薬の内服 時間を決めてトイレで排尿するなどの行動療法を行います
心因性膀胱	どこにも異常はないが、緊張や精神的ストレスなどにより尿意がおこる	抗コリン薬(膀胱の筋肉の緊張をほぐし、収縮を抑えて尿もれを改善します)が効果的です。不安が強い時は抗不安薬、自律神経調整薬なども内服します

おさふねクリニック患者会に入会しませんか？

おさふねクリニックでは同じ悩みを持つもの同士お互い励まし合い、知識を共有し、情報提供や意見交換を通して、会員相互の親睦を図ることを目的とした患者会を立ち上げています。入会希望の方はクリニックスタッフへ申し出ください。



リウマチ膠原病患者さんとご家族を中心とした会です。定期的に勉強会を開催しています。
会費は無料です。



日本糖尿病協会の支部会で、糖尿病患者さんとご家族を中心とした会です。定期的に健康教室や歩こう会を開催しています。
会費は2,400円です。

透析患者会

この度、患者会を立ち上げることになりました。透析患者さんとそのご家族を中心とした会です。患者会で、お世話を下さる方を募集しています。
入会希望の方、また、お世話を下さる方はクリニックのスタッフへお申し出ください。